

2019年3月11日

お知らせ

デンカ生研株式会社
代表取締役 社長
綾 部 光 邦

デンカ株式会社との合併に関するご案内

このたび、デンカ生研株式会社は、本日の取締役会において、2020年4月1日付で、当社の親会社であるデンカ株式会社と合併（デンカ株式会社による吸収合併）することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

デンカ生研は、1950年(昭和25年)に、ワクチン・血清等の製造販売を目的に、『株式会社生物理化学研究所』（現 株式会社東芝の100%子会社）として設立され、1982年(昭和57年)に、東芝化学工業株式会社からデンカ生研株式会社へと商号変更を経て、今年で69年の歴史を刻んでまいりました。

この間、関係各位のご指導・ご支援を賜りながら、インフルエンザワクチンならびに、感染症および生活習慣病等の検査試薬の製造販売を通じて、医療の現場のお役に立つことを目指してまいりました。

一方、デンカ株式会社は、ヘルスケア分野においては、1985年(昭和60年)の高分子ヒアルロン酸製剤の研究・製造にはじまり、現在は、独アイコン社が有する植物遺伝子組み換え技術によるノロウィルスワクチン等の開発や、がん遺伝子変異調査等の事業を展開しています。

これまで両社は、ヘルスケアという同一の分野で、それぞれ独自に、技術と知見を培ってまいりました。

デンカグループの現経営計画の『Denka Value-Up』では、ヘルスケア事業を最重点分野と位置付けておりますが、今後さらなる成長のためには両社の統合を行い、ガバナンス面の強化や意思決定の迅速化、人事・組織面での相乗効果等、デンカグループの総力を結集することが不可欠との判断に至りました。

今般の合併により、新しい経営組織の下で、今までどおりの事業を継続するとともに、更なる発展と医療現場への貢献を目指してまいりますので、引き続きのご支援とご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

以上